

みらい創造都市 とよなか

あした
～明日がもっと楽しみなまち～

第4次豊中市総合計画
事務事業評価
(2022年度実施予定分)



40万人の
とよなか
未来バトン

SDGs to 2030



目次

事務事業評価の概要	1
（1）事務事業評価とは	1
（2）評価方法	1
（3）結果の活用	1
（4）第4次豊中市総合計画前期基本計画の施策体系	2
（5）計画の進め方	2
（6）令和4年度事務事業の取組み	2
1. 体系別評価	3
第1章 子ども・若者が夢や希望をもてるまちづくり	7
1-1 子育て支援の充実	8
1-2 保育・教育の充実	40
1-3 子ども・若者支援の充実	97
第2章 安全に安心して暮らせるまちづくり	118
2-1 自立生活支援の充実	119
2-2 保健・医療の充実	184
2-3 消防・救急救命体制の充実	222
2-4 暮らしの安全対策の充実	286
第3章 活力ある快適なまちづくり	307
3-1 快適な都市環境の保全・創造	308
3-2 低炭素・循環型社会の構築	340
3-3 都市基盤の充実	357
3-4 魅力的な住環境の形成	393
3-5 産業振興の充実	423
第4章 いきいきと心豊かに暮らせるまちづくり	428
4-1 共に生きる平和なまちづくり	429
4-2 市民文化の創造	440
4-3 健康と生きがいづくりの推進	451
第5章 施策推進に向けた取組み	470
5-1 情報共有・参画・協働に基づくまちづくり	471
5-2 持続可能な行財政運営の推進	503
リーディングプロジェクト 南部活性化プロジェクト	601

事務事業評価の概要

(1) 事務事業評価とは

総合計画に基づく行政評価制度の評価方法の一つです。前年度に実施した事務事業を対象に、担当課において手段や資源配分等の観点から事務事業をふりかえり、その後の事業に反映していくしくみです。

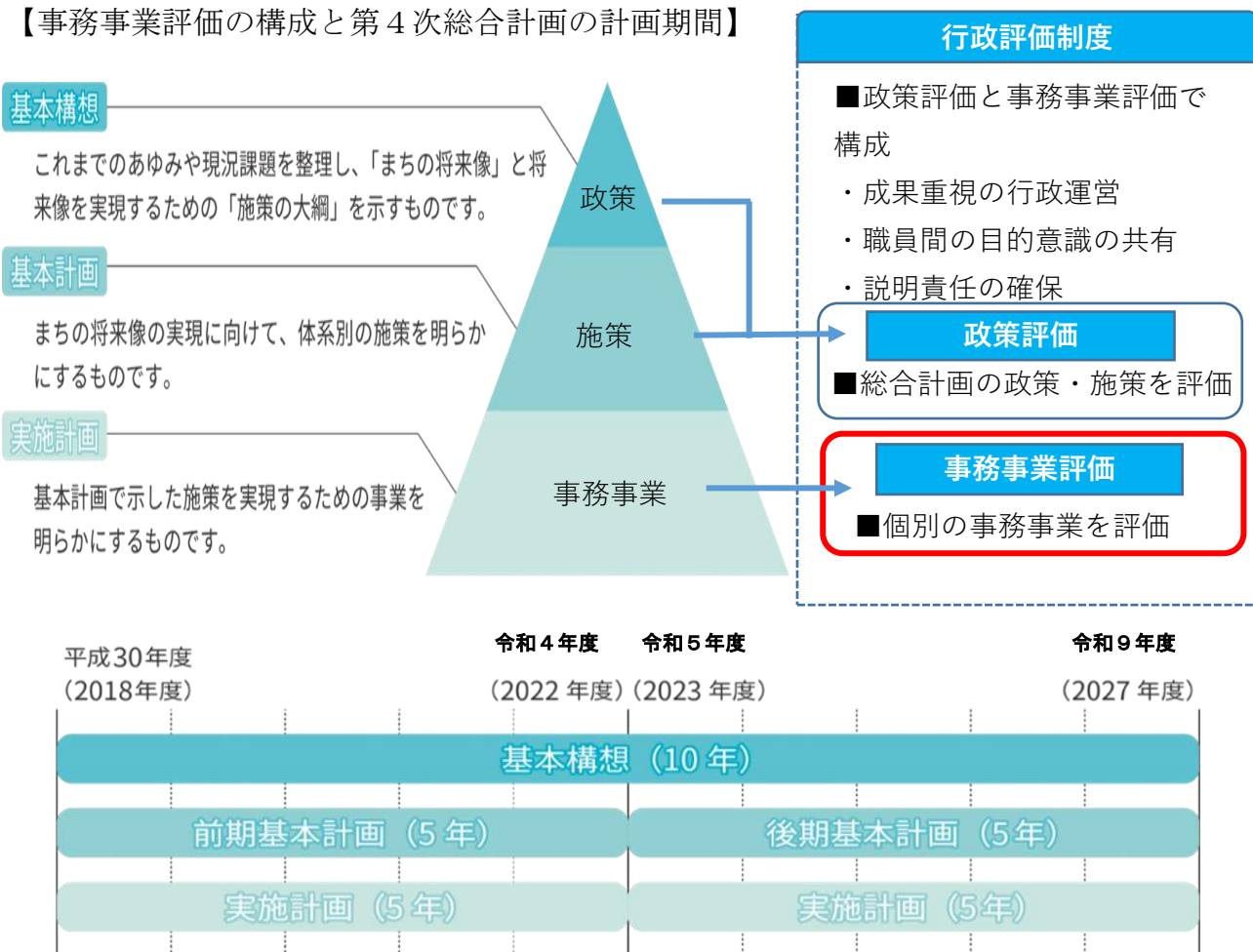
(2) 評価方法

事務事業評価では、事務事業それぞれの活動量を定量的に分析するとともに、成果や課題、今後の方向性について多面的に評価します。

(3) 結果の活用

事務事業評価の結果については、予算や組織等、行政運営に関する既存の諸制度と関連付けながら活用します。

【事務事業評価の構成と第4次総合計画の計画期間】



(4) 第4次豊中市総合計画前期基本計画の施策体系



(5) 計画の進め方

基本構想の「まちの将来像の実現に向けた基本的考え方」のもと、各施策の連携を図りながら計画を進めます。

また、成果重視の行政運営を進めるとともに、施策の説明責任を図るために、各施策における取組みにおいて、統計データやアンケート結果などの客観的な指標を活用し施策の進捗状況を管理します。



(6) 令和4年度事務事業の取組み

評価対象となる278事業（うち継続248、新規7、拡充23）の取組みの概要は以下のとおりです。なお、各事務事業の評価内容については、令和4年度事業評価シートをご覧ください。



体系別評価

<表の見方>

施策の名称と内容を示しています。

1-1 子育て支援の充実

地域のなかで、まわりの人々に支えられ、喜びや楽しさを感じながら安心して妊娠・出産・子育てができるよう取り組みます。

施策の方向性・主な取組み

事務事業数

事務事業名称

担当課

(1)産前・産後の切れめのない支援を進めます	2事業
①産前からの正しい知識習得の環境づくり	
②産後ケアの充実	
③妊産婦や乳幼児の健康を確保するためのさまざまな機会の充実	
母子保健事業	健康医療部 母子保健課
訪問型子育て支援	こども未来部 こども相談課
(2)安心して子育てができるよう支援します	10事業
①子育てと仕事の両立の推進口	
②ひとり親家庭への支援	
子ども施策の総合的な推進(母子保健課)	健康医療部 母子保健課
学校図書館事業	教育委員会 読書振興課
保育所・障害児通所施設等の整備・認可・指定等事務	こども未来部 こども政策課
子ども施策の総合的な推進	こども未来部 こども政策課
多様な子育て支援の充実(こども事業課)	こども未来部 こども事業課
ひとり親家庭等支援	こども未来部 子育て給付課
多様な子育て支援の充実(子育て給付課)	こども未来部 子育て給付課
母子父子福祉センター運営管理	こども未来部 子育て給付課
多様な子育て支援の充実(こども相談課)	こども未来部 こども相談課
子ども施策の総合的な推進(こども相談課)	こども未来部 こども相談課

施策の方向性とそれに伴う主な取組みを示しています。また、施策の方向性に関する主な事務事業数・事務事業とその担当課を掲載しています。

<表の見方>

事業の名称、施策の方向性などを示しています。

令和4年度事業管理シート（評価時）

事業名	母子保健事業	区分	拡充
施策の方向性	(1)産前・産後の切れめのない支援を進めます	総合計画掲載ページ	44
担当部局・課	341500 健康医療部・母子保健課		
関連部局・課	340100 健康政策課 341000 保健予防課 360100 こども政策課 360500 こども事業課 361500 こども相談課 362000 子育て給付課		

事業概要

- 安心して妊娠・出産にのぞみ、すこやかな生活のできるまちをめざし、関係機関・団体及び関係部局と連携し、妊娠・出産・子育ての切れめのない支援体制の充実・強化により、妊娠・産婦・乳幼児の健康増進に取り組みます。
- 子どもの健やかな心身の発達促進のため、保健医療の強化と妊産婦支援に取り組みます。
- 虐待発生予防のため、ポピュレーションアプローチとハイリスク者支援に取り組みます。
- ニーズに沿った利用者支援目線の相談体制を充実します。
- 母子医療費助成事業の確実な実施と相談支援を強化します。

当該年度の実績

- 母子健康手帳交付、重層的支援体制整備（母子保健課）
妊娠届の受理、母子健康手帳の交付、専門職の全数面接による支援プラン作成
- 妊産婦健康診査
妊婦健康診査14回分（多胎は5回分追加）、産婦健康診査2回分の費用助成と事後フォロー
- 乳幼児健康診査、二次健診
新生児聴覚検査、乳児（一般・後期）、4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健診の実施と事後フォロー
- 公害健康被害予防事業
4か月児・1歳6か月児・3歳6か月児健診におけるアレルギースクリーニング
アレルギーに関する情報提供、相談対応
- 健康教育（母子保健）、食育関連事業
妊娠・出産・子育てに関する保健・食育情報の提供
WEBと集合型を活用した講座開催
- 相談（母子保健）、訪問指導事業（母子保健）
妊娠・出産・子育てに関する相談支援
【拡充】産後ケア事業（「10時～17時」→「10時～19時」、12か所→16か所）
【新規】不妊症・不育症オンライン専門相談（10月～）
妊産婦、新生児、小児慢性特定疾病児、高度医療児等への訪問による支援
【新規】出産応援金給付及び伴走型相談支援の実施（予算はこども相談課で計上）
- 医療費助成
・小児慢性特定疾病医療費助成事業、未熟児養育医療給付事業、結核児童療育給付事業、不妊に悩む方への特定治療支援事業、不育症医療費助成事業
・【新規】不妊治療等支援事業（9月～申請受付開始）

今年度の取り組み内容とその実績について示しています。新規・拡充した内容についてはその内容を示しています。

当該年度の成果・課題
解決できた課題・今後の方向性

- 妊娠届出時全数面接を継続し、支援プランのリスク分類に基づいた早期からの支援を行いました。また、医療機関や児童福祉等関係機関と連携し、多職種が専門性を活かした切れめのない支援を実施し、安心・安全な出産育児につなげることができました。
- 令和5年4月に開設されるはぐみセンターにおいて、母子保健・児童福祉、障害児支援、教育も含めた包括的な支援体制を構築し、合同会議やサポートプランの作成を行い、必要に応じた支援の提供につなげます。
- 妊婦健康診査の助成回数拡充、流産や死産を経験した方へのグリーンケアなど、さらなる支援に取り組みます。
- 乳幼児健診の受診率向上及び未受診者の全数把握を行い、必要な支援につなぐことができました。今後、3歳6か月児健診における屈折検査の導入に取り組みます。
- 産後ケア事業の利用時間の拡充及び利用施設の拡充を行い、支援を必要とする産婦の育児不安の解消に資することができました。今後、利用枠の拡充やより安全な実施体制の充実等に取り組みます。
- 小児慢性特定疾病、未熟児養育医療、不妊症治療等・不育症治療等の費用助成について、円滑な医療費助成を実施し、対象者の経済的な負担軽減につなげることができました。また、医療職による相談支援を推進しました。

今年度の成果や課題、次年度以降の事業の方向性について示しています。

【関連データ】

	目標／参考	データ名	出典	単位	実績値の推移			目標	
					令和2年度	令和3年度	令和4年度	数値	年
1	目標	妊娠届が満11週までに提出される割合	地域保健報告	%	97.8	97.8	97.6	数値	100%
	考え方、定義、算出方法など	満11週までの妊娠届出数/妊娠届出数							
2	目標	妊娠出産について満足している者の割合	健やか親子21	%	77.2	79.4	80.2	数値	80%
	考え方、定義、算出方法など	4か月児健診時の健やか親子21アンケート分析より							
3	目標	健康診査受診率（4か月児）	担当課調査	%	95.2	97.1	97	数値	100%
	考え方、定義、算出方法など	受診児数/対象児数							
4								数値	
	考え方、定義、算出方法など								
5								数値	
	考え方、定義、算出方法など								

取組みに関連する指標を目標値や参考地として設定し、定量的に達成状況をできるように記載しています。

<表の見方>

事業実施の根拠となる法令や計画等について示しています。

【事業情報】

■国の法律・政令・省令・計画等	母子保健法、児童福祉法、児童虐待防止法、地域保健法
□大阪府条例・規則・要綱・計画等	
■豊中市条例・規則・要綱・計画等	妊婦健康診査実施要綱、産婦健康診査実施要綱、新生児聴覚検査事業実施要綱、乳幼児健康診査実施要綱ほか

【決算説明情報】

(単位：千円)

予算額（当初）	847,278	人件費（参考）	206,819
流用増減額 （予備費充当用含む）	△379	公債費（参考）	0
予算現額 （当初+補正+繰越+流用）	846,899	国・府支出金	158,721
決算額	754,694	地方債	0
残額	92,205	財源内訳の その他 特定財源	18,551
執行歩合	89.11%	一般財源	577,422

予算・決算額とその内訳について記載しています。

予算管理事業名称	決算額	国・府支出金	地方債	一般財源	会計 (コード)	目
妊産婦健康診査【継続】	353,532	14,888	0	338,644	01	母子保健費
乳幼児健康診査【継続】	82,160	0	0	82,160	01	母子保健費
二次健診【継続】	4,259	0	0	4,259	01	母子保健費
母子健康手帳交付事業【継続】	825	0	0	825	01	母子保健費
健康教育（母子保健）【継続】	2,322	435	0	1,887	01	母子保健費
相談（母子保健）【拡充】	17,628	8,053	0	9,575	01	母子保健費
訪問指導事業（母子保健）【継続】	8,315	2,616	0	5,699	01	母子保健費
公害健康被害予防事業【継続】	13,040	0	0	6	01	公害保健福祉及び予防母子保健費
小児慢性特定疾病医療費助成事業【継続】	150,854	74,365	0	76,489	01	母子保健費
未熟児養育医療給付事業【継続】	20,772	10,839	0	4,416	01	母子保健費
結核児童療育給付事業【継続】	0	0	0	0	01	母子保健費
不妊に悩む方への特定治療支援事業【継続】	80,065	40,032	0	40,033	01	母子保健費
食育関連事業【継続】	351	0	0	351	01	母子保健費
重層的支援体制整備事業（母子保健課）【継続】	8,131	6,775	0	1,356	01	社会福祉総務費
不育症医療費助成事業【継続】	718	718	0	0	01	母子保健費
不妊治療等支援事業【新規】	11,722	0	0	11,722	01	母子保健費

事務事業に紐づく予算管理事業の一覧と、それぞれの決算額等について記載しています。